



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年11月14日

上場会社名 マーソ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5619 URL <https://www.mrso.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西野 恒五郎
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 吉田 弘 (TEL) 03-6435-6692
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の業績(2024年1月1日~2024年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	976	△29.2	127	△74.0	127	△73.9	87	△72.6
2023年12月期第3四半期	1,379	—	490	—	488	—	320	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	24.72	24.66
2023年12月期第3四半期	92.77	—

(注) 2023年12月期第3四半期より四半期財務諸表を作成しているため、2023年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載していません

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	2,228	2,012	90.3
2023年12月期	2,253	1,880	83.4

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 2,012百万円 2023年12月期 1,880百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年12月期	—	0.00	—		
2024年12月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,330	△26.5	147	△76.1	147	△75.4	102	△73.6	28.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期3Q	3,552,750株	2023年12月期	3,531,250株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	72株	2023年12月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期3Q	3,551,008株	2023年12月期3Q	3,456,250株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善が進んでいるものの、ウクライナ情勢や中東情勢等の地政学的リスクを背景とした資源・原材料価格の高騰や、円安に伴う物価の上昇から個人消費への影響が懸念されており、引き続き景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済環境の下、当社は、健康寿命の8年延伸を目指し『+8Y健康長寿社会の実現』をミッションに掲げ、人間ドック・健康診断（以下、「人間ドック・健診」）予約システムの提供等を通じて、受診者のインターネット予約と医療施設のDXを推進するヘルスケアDX実装カンパニーとして事業展開を行っております。

当社のセグメントは、ヘルステック事業の単一のみであります。サービス提供内容に応じて、「Health Care Platform（以下、「HCPF」という。）サービス」及び「DXサービス」、「大規模接種等サービス」に区分のうえ事業活動に取り組んでおります。

サービス提供区分上の売上構成は以下のとおりです。

サービス提供区分別売上	2024年12月期 当第3四半期累計期間		2023年12月期 前第3四半期累計期間		2023年12月期 (参考)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
HCPFサービス売上	561,436	57.5	474,709	34.4	633,479	35.0
DXサービス売上	414,218	42.4	756,761	54.8	1,027,179	56.8
うちMRSOワクチン売上	161,943	16.6	505,836	36.7	671,513	37.1
大規模接種等サービス売上	640	0.1	148,434	10.8	148,754	8.2
売上合計	976,295	100.0	1,379,905	100.0	1,809,413	100.0

HCPFサービスにおいては、主力サービスである人間ドック・健診予約メディア「MRSO.jp」を通じて、医療施設の予約獲得に向けたマーケティング支援を行うと共に、受診者に対して人間ドック・健診の受診促進に向けた各種情報提供等の多様なサービス提供を行っております。当第3四半期累計期間は、昨年に業務資本提携をした健診代行機関との提携や、継続的な営業活動による「MRSO.jp」掲載医療施設数増加や、医療施設のWEB予約枠拡大に努めました。また、受診者獲得のための積極的なWEBマーケティング活動を実施すると共に、引き続き業務提携先である生命保険会社等からの予約取扱高の増加もあり、「MRSO.jp」の予約取扱高は堅調に推移いたしました。

DXサービスにおいては、医療施設や市町村を中心とする行政、法人に対して、主に業務効率化に資するWEB予約システムの提供を行っております。医療施設向け人間ドック・健診WEB予約システムである「MRS」は、利用施設数の増加等により予約取扱高は堅調に推移いたしました。行政向けに提供している住民健診については昨年並みに推移いたしました。一方で新型コロナウイルスワクチン接種等に関する各種WEB予約システムについては、国の接種方針の大幅な変更にともない、一部を除き自治体のワクチン接種体制が一旦終了したことから、システム利用が大幅に減少しております。

大規模接種等サービスにおいては、国や都道府県が設置した各大規模接種会場の終了後も一部の職域接種会場でワクチン接種WEB予約システムを提供しておりましたが、第1四半期末をもってサービス提供を終了いたしました。

この結果、当第3四半期累計期間における当社の売上高は976,295千円（前年同期比29.2%減）、営業利益は127,311千円（前年同期比74.0%減）、経常利益は127,318千円（前年同期比73.9%減）、四半期純利益は87,790千円（前年同期比72.6%減）となりました。なお、当社はヘルステック事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は2,138,758千円となり、前事業年度末に比べ20,200千円減少いたしました。これは、仕掛品が21,629千円、その他に含まれる未収入金が15,089千円増加したものの、売掛金が71,589千円減少したこと等によるものであります。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産は89,943千円となり、前事業年度末に比べ4,286千円減少いたしました。これは、減価償却により減価償却累計額が4,350千円増加したこと等によるものであります。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は214,771千円となり、前事業年度末に比べ150,870千円減少いたしました。これは、契約負債が150,349千円減少したこと等によるものであります。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債は1,372千円となり、前事業年度末に比べ5,994千円減少いたしました。これは、長期借入金が5,994千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は2,012,559千円となり、前事業年度末に比べ132,377千円増加いたしました。これは、東京証券取引所グロース市場への上場に伴うオーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資による新株式の発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ22,351千円増加したこと、四半期純利益の計上により利益剰余金が87,790千円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、2024年12月期の業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(2024年11月14日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」、「2024年12月期第3四半期決算説明資料」をご覧ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,927,227	1,930,959
売掛金	194,772	123,182
仕掛品	-	21,629
その他	37,112	63,089
貸倒引当金	△153	△102
流動資産合計	2,158,958	2,138,758
固定資産		
有形固定資産	838	518
無形固定資産	11,390	7,360
投資その他の資産	82,001	82,065
固定資産合計	94,230	89,943
資産合計	2,253,188	2,228,702
負債の部		
流動負債		
買掛金	20,620	16,494
1年内返済予定の長期借入金	7,992	7,992
未払法人税等	18,677	11,002
契約負債	180,591	30,242
賞与引当金	4,534	9,852
販売促進引当金	1,091	1,684
その他	132,133	137,502
流動負債合計	365,641	214,771
固定負債		
長期借入金	7,366	1,372
固定負債合計	7,366	1,372
負債合計	373,007	216,143
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	122,351
資本剰余金	307,190	329,541
利益剰余金	1,472,991	1,560,781
自己株式	-	△115
株主資本合計	1,880,181	2,012,559
純資産合計	1,880,181	2,012,559
負債純資産合計	2,253,188	2,228,702

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	1,379,905	976,295
売上原価	273,938	197,596
売上総利益	1,105,967	778,698
販売費及び一般管理費	615,916	651,386
営業利益	490,051	127,311
営業外収益		
受取利息	13	141
その他	1	50
営業外収益合計	15	191
営業外費用		
支払利息	-	58
為替差損	-	90
上場関連費用	2,000	35
営業外費用合計	2,000	185
経常利益	488,066	127,318
税引前四半期純利益	488,066	127,318
法人税、住民税及び事業税	155,661	41,346
法人税等調整額	11,753	△1,818
法人税等合計	167,415	39,528
四半期純利益	320,651	87,790

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年1月23日を払込期日とするオーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資による新株発行21,500株により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ22,351千円増加いたしております。

この結果、当第3四半期会計期間末において資本金は122,351千円、資本剰余金は329,541千円となっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、ヘルステック事業の単一セグメントであるため、記載を省略いたしております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	7,784千円	5,124千円